



3月の
定例会

- ② 令和3年度当初予算 復興創生・加速予算可決
- ④ こんなことが決まりました 3月定例会
- ⑨ ズバリ!! 町政を問う 3議員が質問
- ⑱ 全員協議会報告 教育・福祉・営農 環境の更なる充実へ



一小・二小 最後の卒業生 / 小学校卒業式(富岡校)

令和3年度
当初予算

震災から10年...

そして未来へ繋ぐ

復興創生・加速 予算可決!!

《一般 会計 144億円 特別会計 49億円 総予算193億円超》

◆共生型サポート拠点整備事業



高齢者の福祉向上を図り、介護保険サービス提供の環境を整備するため、特別養護老人ホームとトータルサポートセンターを整備します。

<令和3年度予算額 …… 19億130万円>

【施設の概要】

- 敷地面積(全体) : 8,886.57㎡
- トータルサポートセンター
機能回復訓練室、介護予防施設等
- 特別養護老人ホーム
入所規模50床
(常時入所48床、ショートステイ2床)



完成が待たれる高齢者福祉の拠点

◆歴史民俗資料館事業【令和3年7月開館予定】



「ふるさとを想い、まもり、つなげる」拠点施設である、とみおかアーカイブ・ミュージアムの開館を控え、町内の文化財の保全や震災遺産の保全、展示製作を行います。

<令和3年度予算額 …… 9億2,928万円>



建築工事が完了したとみおかアーカイブ・ミュージアム



本格的な展示工事が進む展示室

◆営農再開支援事業



特定復興再生拠点区域の除染後農地保全、獣害被害防止施設の無償貸与及びすぐに帰還出来ない農家の農地の管理耕作や堆肥施行による地力回復、担い手への農地集積に向けた準備への支援等を実施します。

<令和3年度予算額 …… 2億9,670万円>

<その他営農再開関連予算>

- 農業復興対策事業 …… 4,190万円
- 農業者支援事業 …… 3,124万円
- 農業基盤整備事業 …… 1億 360万円
- 営農再開支援水利施設等保全事業 …… 2億4,442万円
- 被災地域農業復興総合支援事業 …… 1億 1,487万円



タマネギの作付け風景

定例会の
あらまし

令和3年3月定例会は3月8日から12日まで5日間の会期で開催しました。令和3年度一般会計及び特別会計の当初予算をはじめ、令和2年度の補正予算、条例の制定及び一部改正、人事案件、工事請負変更契約案件など、計46件の議案を慎重に審議し、すべて原案のとおり可決しました。一般質問では3議員が登壇し、今後直面する課題や町政運営のあり方について伺いました。(P10～P12参照)

【令和3年度当初予算 施策の5つの柱】

- ◆新たな産業の集積による雇用の創出
- ◆未来を担う子どもたちを地域全体で育むことの実践
- ◆全世代の安心を担保する健康づくりと福祉の充実
- ◆新たな農業へのチャレンジをはじめとする農業の再生
- ◆桜をはじめとする地域資源を活かした交流の促進



【令和3年度の主な事業】

- 町づくり活性化事業 …… 6,221万円
街路樹樹木カルテを作成するなど、町づくり構想基本調査を委託します。
- ふくしま森林再生事業 …… 2億3,700万円
間伐を中心とした森林整備を実施します。
- 道路維持管理事業 …… 4億3,040万円
道路除草委託、街路樹(桜)保全管理業務委託、町道維持管理・修繕工事等を実施します。
- とみおか防火防犯パトロール事業 …… 3億6,834万円
とみおか守り隊などの各種パトロールを行い、火災の早期発見、犯罪防止に努めます。

◆桜まつり事業・桜保全事業



- 「桜まつり事業」… 一大イベント「桜まつり」の開催。コロナ禍で規模縮小で検討
<令和3年度予算額 …… 2,237万円>
- 「桜保全事業」… 老木の植え替え、夜の森地区を中心とした桜保全計画、検討委員会の開催等を行います。
<令和3年度予算額 …… 1,707万円>

◆学校給食管理事務事業



給食調理場整備事業として、富岡第一中学校敷地内に、給食調理場を整備します。高い衛生水準の確保と、適温での喫食が可能となり、食育の推進等への活用も期待されます。

<令和3年度予算額 …… 6億3,951万円>

【曲田都市計画街路4号線整備工事】

曲田都市計画街路4号線整備工事の請負契約の変更について、可決しました。
(3月定例会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の変更概要】

- 契約金額
(変更前) 1億3,530万円
(変更後) 1億4,984万900円
- 工期
(変更前) 令和3年3月30日
(変更後) 令和3年4月30日
- 変更理由
 - ・土工量の増加、運搬距離の変更及び暗渠排水管設置等の工事内容の変更による増額。
 - ・作業日数の増加、他工事との調整に不測の日数を要したことによる工期の変更。



完了間際の曲田都市計画街路4号線

【六反田2号線整備工事】

六反田2号線整備工事の請負契約の変更について、可決しました。
(3月定例会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の変更概要】

- 工期
(変更前) 令和3年3月26日
(変更後) 令和3年7月30日
- 変更理由
 - ・山林部の表土の放射能濃度が高いことが判明し、除去等の対策に時間を要した。
 - ・取水期に河川区域内での作業を実施せざるを得なくなったことにより、大雨、台風により作業中止となり、工期の延伸が必要となった為。

【カントリーエレベーター建築工事】

富岡町カントリーエレベーター整備事業建築工事の請負契約の変更について、可決しました。
(3月定例会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の変更概要】

- 工期
(変更前) 令和3年3月31日
(変更後) 令和3年9月30日
- 変更理由
 - ・開発行為許可手続きの遅延による造成工事の中断及び造成工事との並行作業が困難となったことなどによる工期の変更。

【サケふ化施設建築工事】

サケふ化施設建築工事の請負契約の変更について、可決しました。
(3月定例会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の変更概要】

- 工期
(変更前) 令和3年3月31日
(変更後) 令和3年7月30日
- 変更理由
 - ・作業工程の見直しにより、工期を延伸。

【サケやな場整備工事】

サケやな場整備工事の請負契約の変更について、可決しました。
(3月定例会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の変更概要】

- 契約金額
(変更前) 5,311万9,000円
(変更後) 7,124万3,700円
- 工期
(変更前) 令和3年3月31日
(変更後) 令和3年7月30日
- 変更理由
 - ・関係機関との協議、事業間調整に不測の期間を要したことによる工期の延伸。
 - ・仮締切の形状変更及び仮設道路の設置等の施工内容変更による契約額変更。

工事請負契約の変更



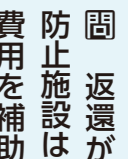
令和3年度当初予算 総額約193億4,000万円を全会一致で可決しました。

会計名	令和3年度当初予算額	令和2年度比較増減額
一般会計	144億1,331万円	△40億6,663万円
<特別会計>		
国民健康保険事業特別会計	23億3,609万円	△2,809万円
蛇谷須地区特定環境保全公共下水道事業特別会計	—	△1,638万円
公共下水道事業特別会計	4億5,469万円	△1億3,222万円
農業集落排水事業特別会計	2億5,323万円	4,872万円
曲田土地区画整理事業特別会計	1億7,142万円	△1億9,075万円
介護保険事業特別会計	16億4,972万円	1,769万円
後期高齢者医療特別会計	5,525万円	△85万円
介護サービス事業特別会計	579万円	△73万円
合計	193億3,948万円	△43億6,925万円

こんなことが決まりました



議員が切りの松む!! 質疑応答



【令和3年度一般会計当初予算】

問 企業誘致産業集積業務委託の具体的な内容は。(遠藤一善)

答 企画課長
帰還困難区域内の土地利用に関する調査委託であり、有効性、実行性の面から調査を行います。

問 健康増進施設整備に関する事業費で事業計画が決まっていない中で予算計上は時期尚早と考える。理解が得られないまま予算執行とならないか心配である。(佐藤教宏)

答 健康づくり課長
温泉井戸の機能回復に関する予算計上ですが、検討会における検討結果次第では、補正で適切に減額します。

問 返還が困難な鳥獣被害防止施設は貸出しではなく、費用を補助し直接購入してもらうべきと考えるが。(渡辺三男)

答 産業振興課長
イノシシ対策での電気柵を貸与する事業ですが、5年経過後からはそのまま農家の管理下で継続使用していただくこととなります。

問 農業法人誘致事業補助金の令和2年度実績及び令和3年度予算での想定件数は。(安藤正純)

答 産業振興課長
実績はいわき市の農業者1件です。既に数社現地視察に来ており、2件の補助を想定し予算を計上しています。



問 照明灯管理事業費の工事内容は。(佐藤啓憲)

答 都市整備課長
特定復興再生拠点区域の防犯灯及び街路灯の整備であり、準備宿泊開始へ向け470灯の機能回復工事を実施します。

問 消防施設維持費の備品購入費は何を購入するのか。(堀本典明)

答 生活環境課長
水槽付き消防ポンプ自動車2台を購入します。

問 第二桜風寮の今後の活用についてどのように考えているのか。(遠藤一善)

答 教育総務課長
現時点で活用方針は見通せない為、今後利活用方法を探っていきます。



定例会審議議案一覧

令和3年第1回3月定例会で審議した議案とその結果

上程議案・概要	結果
◆条例の新規制定	
議案第1号 富岡町東日本大震災等による被災者に対する令和3年度の町税等の減免に関する条例について	全員賛成 原案可決
議案第2号 富岡町共生型サポート拠点施設の設置等条例について	全員賛成 原案可決
議案第3号 とみおかアーカイブ・ミュージアム条例について	全員賛成 原案可決
議案第4号 富岡町役場支所設置条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
議案第5号 富岡町公告式条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
◆条例の一部改正	
議案第6号 富岡町介護保険条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
議案第7号 富岡町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
議案第8号 富岡町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
議案第9号 富岡町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
議案第10号 富岡町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
議案第11号 富岡町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
議案第12号 富岡町奨学資金貸与基金条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
議案第13号 富岡町文化交流センター条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
◆条例の廃止	
議案第14号 富岡町交通災害共済等に関する条例を廃止する条例について	全員賛成 原案可決
議案第15号 富岡町蛇谷須地区特定環境保全公共下水道事業特別会計設置条例を廃止する条例について	全員賛成 原案可決
◆不動産の処分	
議案第26号 不動産の処分について(富岡第二工業団地用地処分)	全員賛成 原案可決

※「同意案件」、「工事請負契約の変更」、「動産の取得」、「令和3年度当初予算」、「令和2年度補正予算」は別頁に詳細を掲載しております。各議案の内容については富岡町ホームページにて報告しておりますので、ご参照ください。



正：早期に営農が再開された下郡山地区の農地

訂正とお詫び

令和3年2月5日発行の「とみおか議会だより205号」P.11の記載について左記のとおり誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

誤 毛萱地区
正 下郡山地区



動産の取得

[アーカイブ施設展示用備品購入]

アーカイブ施設で使用する展示用備品の買入れについて、可決しました。

(3月定例会) 賛成多数 原案可決

【概要】

- 取得予定価格 1,097万8,000円
- 契約相手方 双葉郡大熊町大字下野上字大野379番地 株式会社双葉事務器
- 購入物品内訳
 - ・独立展示ケース、ガラスケース内斜台、サインスタンド、展示パネル 他



[アーカイブ施設事務用備品の購入]

アーカイブ施設で使用する事務用備品の買入れについて、可決しました。

(3月定例会) 全会一致 原案可決

【概要】

- 取得予定価格 979万円
- 契約相手方 富岡町大字小浜字大膳町34番地1 ヴィラ・シミズB棟101号室 有限会社シープラス
- 購入物品内訳
 - ・コインロッカー、会議テーブル、ミーティングチェア、案内スタンド、ロールスクリーン、書架 他



指定管理者の指定

富岡町総合福祉センターの指定管理者を指定

《指定管理者》

社会福祉法人 富岡町社会福祉協議会
会長 宮本 皓一
(3月定例会) 全会一致 原案可決

富岡町地域交流館の指定管理者を指定

《指定管理者》

公益社団法人 富岡町さくら文化・スポーツ振興公社
代表理事 堀川 章仁
(3月定例会) 全会一致 原案可決

富岡町共生型サポート拠点施設の指定管理者を指定

《指定管理者》

社会福祉法人 光美会
理事長 常盤 峻士
(3月定例会) 全会一致 原案可決

人事案件

新たな副町長に高野 剛さん

前副町長の辞任に伴い、新たな副町長に高野剛さんを任命することに同意しました。任期は、令和3年4月1日からの4年間です。
(3月定例会) 賛成9票・反対0票



高野 剛さん

【略歴】

昭和53年生 43歳
金沢大学文学部史学科卒
福島県会津社会福祉事務所福祉課を始め、企画調整部地域づくり総室地域振興課、商工労働部産業振興総室産業創出課ロボット産業推進室などを歴任。

議員が切り込む!! 質疑応答



【カントリーエレベーター建築工事】
6か月の工期延長となるが、今年8月1日までに間に合わないのでは。(渡辺三男)

【サケやな場整備】
今年収穫した米を搬入出来るよう工期の前倒しを検討します。

【六反田2号線整備工事】
山林の表土の放射線量は事前に把握出来なかったのか。(安藤止純)

【都市整備課長】
環境省が使用していたこともあり、除染されていると認識していましたが、今後は事前に測定するなど過去の知見を活かし工事を進めます。

【産業振興課長】
県との調整不足と認識しています。今後しっかりと関係機関調整を実施し進めます。

【サケやな場整備】
県の河川工事は事前に把握できていたはずである。調整の不備では。(渡辺正道)

スバリ!

町政を問う



3議員が
質問

3月定例会の一般質問に3議員が登壇し、町の対応や考えなどを問いました。
この紙面では、質問した順に質疑応答の要点をお知らせします。



1 佐藤 啓憲 議員 10



- 新型コロナウイルスのまん延防止策は
- 移住定住窓口の一本化を

2 渡辺 三男 議員 11



- 先人より受け継いだ桜並木の継承を
- 避難者の新型コロナワクチン接種は



3 遠藤 一善 議員 12



- 移住者への住居確保支援策は
- ふるさと納税サイトの活用を



宮本 皓一 町長

動画配信中!



※QRコードを読み取ると各議員の
一般質問動画が見られます。



※宮本町長の一般町政
報告はこちらから

一般会計 補正予算

事業費の確定・精査による減額

《12億3,597万円を減額補正》

事業費の確定及び精査に伴う減額計上により12億3,597万円の減額補正を行い、
総額205億6,172万円となりました。補正のあった主な事業は下表のとおりです。

事業内容(費目名)	補正予算額
町勢振興基金積立金 (町勢の振興及び町民の福利の増進を図る為の資金を積み立てるもの)	1億6,977万円減
予防接種事業費(予防接種委託料・助成金等)	4,886万円減
農業基盤整備促進事業費(委託料・工事費 他)	1億2,999万円減
農業水利施設等保全事業(委託料・工事費)	2,836万円減
営農再開支援水利施設等保全事業(委託料・工事費)	2,514万円減
水産業振興事業費(委託料・工事費・用地購入費 他)	1億8,242万円減
曲田土地区画整理事業特別会計繰出金	8,194万円減
都市計画事業費(定住促進化対策新築住宅助成金等)	5,445万円減
津波被災住宅再建事業費(移転先住宅建設等助成金)	5,148万円減
歴史民俗資料館事業費(資料保全等業務委託料等)	1,409万円減
その他	4億4,947万円減

議員が切りの松む!!
質疑応答

【富岡第一工業団地用地処分】
問 木材のチップ加工業者への売却とのことだが、放射線量の高い木材が町内に入ることが懸念される。町の対応は。(渡辺三男)

答 企画課長
区長や周辺地権者の方へ事前
に説明を実施し公害対策につい
て意見を頂いています。木材の
市場にも確認し、公害担当課と
協議し周辺のモニタリング等対
策を実施します。

問 国や県の基準をクリアし
ているといっても不安な部分
がある。町はどう関与してい
けるか。(渡辺三男)

答 企画課長
事業者と協議し、基準をク
リアするのは当然のこと、公害
対策等厳しく監視していきます。



【令和2年度補正予算】
問 除染検証委員会運営委託
について、今年度の委員会開
催状況は。(堀本典明)

答 生活環境課長
6月から7月にかけて、書面
で会議を開催しました。今月3
月16日に一部テレビ会議とし再
度会議を開催予定です。

問 定住化促進対策新築住宅
助成金の実績は。
(堀本典明)

答 都市整備課長
33件の助成を実施し、町外
からの定住者の申請は4件です。

問 歴史民俗資料館について、
学びの森の資料館に収蔵して
いる資料の今後と施設の活用
をどう考えているか。
(宇佐神幸一)

答 生涯学習課
資料はアーカイブ施設へ移管
し、施設の活用は未定です。今
後倉庫等での活用を検討します。



渡辺 三男 議員

問 先人より受け継いだ桜並木の継承を

答 桜と桜への想いを大切に育てていきます

問 都市整備課長
通行の支障となる枯れ枝等の伐採をせざるを得ない部分もあり、それらと並行して専門家の意見を聞きながら長寿命化を進めていきます。

答 町長
維持管理として年間3,500万円程度の予算を計上し、長寿命化を図る施肥や消毒、枯れ枝の剪定などを実施しています。

問 先人より受け継いだ桜の老朽化が目立つが、年間予算と管理方法はどのように行っているか。また、震災により手入れが出来なかったことにより桜の木が痛み弱っているように感じるが、町ではどのような手法で手入れをしていくのか。

答 町長
民有地の桜は所有者の皆さまのご協力を頼らざるを得ないのが現状であり、引き続き理解を頂きながら意見や要望に応えられるよう努めます。

問 町内の民有地に点在している桜の木をどのようにしていくのかの考えは。

問 夜の森の桜は観光の目玉となっている。維持していくには老木から新しい木へ植え替えていく必要があると考えますが町はどのような計画をたっているのか。

答 町長
新たな桜の植樹とともに思いきった伐採を含む中長期計画の作成検討及び今年度実施した街路樹調査のデータ化など、桜と桜への想いを大切に育てていきます。



先人より受け継ぎ、引き継いでいく桜並木



問 町長
接種開始時期は、現時点ではワクチンの供給量が不透明であり、明確になっていません。接種会場については、町内に居住している方は町内2つの医療機関での個別接種により実施し、町外に避難されている方は、避難先自治体で接種を受けることが原則となっています。

問 4月頃から高齢者へのワクチン接種が始まると聞いているが、どのような方法や手順で行われるのか、また接種会場は。

問 避難者の新型コロナウイルス接種は

答 避難先での接種が原則

問 町外に避難されている方が町内で接種を希望した場合に対応出来るのか。

答 健康づくり課長
ワクチンの供給量の問題もあり、町外に避難されている方については、避難先で接種して頂くこととなります。

問 避難先での接種はやむを得ないと思うが、町民に理解してもらうための広報が必要と考えるが。

答 健康づくり課長
接種券発送時に案内を同封し、ホームページ等広報の方法は十分検討します。

問 新型コロナウイルスのまん延防止策は

答 関係機関・団体と連携を深め対応

問 感染症の対策について、ワクチン接種による発症予防の期待が高まる中、厚労省や県においても実施検討が行なわれている。各自治体でも実情に沿った詳細な検討が必要かと思うが、町としてどのように対応するのか。

答 町長
原則、住民票所在地での接種になりますが、町内居住届出をされている方は町内の医療機関で実施し、町外に避難されている方は避難先の自治体での接種となります。今後も新型コロナウイルス感染症の集団感染の防止に向け、関係機関・団体と連携を深めて対応してまいります。

答 町長
国・県から当該事業者及び従事者の方へ、感染拡大防止対策に係る費用の支援や従事者向けのメンタルヘルズ相談窓口の設置、慰労金の支給を行っています。

問 病院や福祉、介護施設、在宅サービス等での集団感染が問題になっている。当該事業者や従事者にどのような支援がされているのか。

答 町長
電話予約や接種に関する問い合わせ等、いろいろな相談に対応する体制を整えます。

問 ワクチン接種コールセンターが開設されて、電話での予約を含めかなりの相談が寄せられると思うが、町民の不安払拭のため親切丁寧な対応と正確な情報提供をお願いしたい。

問 感染状況を見ながら、医療従事者や高齢者施設の職員と希望する高齢者に対してPCR検査費用を補助してはどうか。

答 健康づくり課長
PCR検査については保健所からの指示で濃厚接触者に実施しており、高齢者の感染拡大地域からの往来で濃厚接触と判断されなかった部分は町で対応できるように検討します。



問 健康づくり課長
実際に移住を考慮している方の話を聞くと、各種支援や補助申請において窓口が多岐に渡るため面倒との声がある。移住定住希望者の目線で相談窓口を設置し、業務を一本化してはどうか。

答 企画課長
交付金等活用できないか国に相談しておりますが、家賃補助や現金給付は難しいとの回答をいただいています。その他、可能な支援について検討します。

問 町の将来像としては子どもの数が増えることが理想である。児童手当に加え、子育て世代の移住促進を目的とした住宅支援補助の整備を検討しては。

答 町長
新たな生活様式を推進し、ICTのシステム整備や移住定住ポータルサイトの開設と情報発信に努め、新年度も「福島再生加速化交付金」を十分に活用しながら、新たな活力と賑わいを見出します。

問 移住定住窓口の一本化を

答 円滑な業務運営を検討

要望① 危機管理体制の見直しを求める!

原子力等特別委員会



高野匠美議員

今回の地震計故障放置事案について、震災から10年を迎えるに当たり、危機管理体制がずさんである。故障原因の確認と合わせ新品を準備し対応することはすぐには出来たはずである。しっかりと対応願う。

ご指摘のとおりと認識しています。反省し今後どう取り組んでいくか、しっかりと検証し、充実した情報発信に取り組みます。



東京電力HD(株)

要望② 原子炉建屋の耐震性再検証を



東京電力HD(株)

震災後、建屋の耐震補強はしたと思うが、コンクリート、鉄筋等の経年劣化もあり耐震性に不安がある。補強、検証は実施しているのか。どの程度の地震に耐えられるのか。

データを取り、建屋の劣化傾向を確認しながらどういう対応が必要か検討してまいります。現在の建屋の耐震性につきましては、発電所設計時に用いられる基準の地震にも耐えうる状態であると結果が出ています。



安藤正純議員

要望③ 『想定外』を想定したリスク管理を



遠藤一善議員

10年前の教訓から、数値に頼るだけでなく、「想定外」が起きることを前提に、何が起きても対応できるようリスク管理を願う。全社挙げてきちんと対応を。

今回の地震対応を振り返り危機管理不足であったと認識しています。負傷者が出なかったことは幸いでしたが、重大事象に繋がる可能性のある事案もあり、意識面や安全な設備の構築など安全第一で検討していきます。



東京電力HD(株)

要望④ 特定復興再生拠点区域外の帰還困難区域への支援検討を



東京電力HD(株)

特定復興再生拠点区域の設定により、帰還困難区域内でも格差が生まれている。電気事業者として、解除の見通しが立たない地域への支援等、目を向けてもらいたい。

意見は受け止めます。現地を実際に確認させていただいた経緯、格差を含め、地域へ与えた爪痕を認識しながら復興のお手伝い、希望を持ってもらえる支援を検討します。



安藤正純議員

問 移住者への住居確保支援策は

答 新たな財源を活用し定住を進める



遠藤一善議員

町長 「復興は人」の考えの下、町内における生活環境の充実や、帰還や移住定住へとつながる事業に取り組み、これらを加速的に進める財政的支援を国や

町の居住者、定住者を増やしていくには、まず交流があり、移住最終的に定住と3つの段階を踏まえる必要があると考える。町内の現状を見ると、移住定住に必要な住居確保が非常に難しくなっていると感じるが、他町でも同じように移住の話題は出ており、最終的に富岡を選んでいただけるような町独自の住宅確保支援の施策が必要と考えるが、町の考えは。

町長 優良な住環境は、住宅を豊かな自然が取り巻き、交通や買い物環境などが重なり合って形成されるものであり、町のシンボルである桜を活かした環境づくりや人々が通い合える交流の場を整備していくことが大切なことと

町長 震災前、桜並木の周辺を居住地に選ぶ人が多くいた。特定復興再生拠点の避難指示解除が間近に迫った今、さくら通り、夜の森公園、つつみ公園、旧リフレ富岡跡地の整備を早急に始め、優良な住環境を整えることが必要と考えるが。

県に要望してきました。政府は令和3年度予算において財政支援の予算措置を進めており、こうした新たな財源を十分に活用しながら、移住定住の促進に努めます。

町長 リフレ跡地の再整備について、できる限り早い整備をしていきたいですが、議員の中には前のリフレ富岡のように町負担が多くなるイメージもあり、理解を得られないうちに進めていくこともできないことから、議員と執行部がスクラムを組んで前に進めていきたいと思っています。

町長 旧リフレ富岡跡地に計画している健康増進施設につきましては、復興のシンボルとして、交流を深めるためにこういった施設を造るかという検討を進めています。

健康づくり課長 夜の森開発の象徴は旧リフレ富岡があった土地なので、ここから復興がスタートするというのは夜の森の計画から見ても、歴史的にも、意義深いものがあり、ぜひとも早い段階で方向性を発表してもらいたい。



町長 ふるさと納税制度の活用につきましては、歳入増加以外にも様々な効果があるものと認識しており、ふるさと納税ポータルサイトの積極的な利用をしております。

町長 富岡町に興味を示して、応援したいという方はたくさんいると思う。富岡町の応援団を増やすことを考えれば、外部サイトを積極的に利用していくべきでは。

産業振興課長 町の産品等の取りまとめを行っており、日本酒や、お米、タマネギ、パッションフルーツ等の農産物、加工品やキャラクターグッズなどが上がっており、それらを組み合わせながら返礼品として準備をしていきたいと考えております。



手入れが必要なさくら通りの桜並木



解体の旧リフレ富岡跡地

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会が調査した主な事業について報告します。



※常任委員会とは①
本会議前に議案などを事前に審査したり、各課の事務の執行状況などを調査する場です。

＜公営住宅の確保及び拡充、更なる整備計画は＞

- Q** 既存の公営住宅が埋まってきており、更なる公営住宅の確保または、2DKや3DKといった家族向けの住宅確保が求められていると感じるが、今後の計画は。
- A** 令和5年度の供用開始を目指し、新田団地の改修を実施するなど、まずは既存の町営住宅の機能回復を図りつつ、過度なストックを避け、町内の民間賃貸住宅を活用した借上げ型町営住宅も継続して検討します。



今後、改修される新田団地



【総務課】

＜新型コロナ対策のテレワーク環境、働き方改革でも利活用を＞

- Q** 新型コロナウイルス感染症対策で整備したテレワーク環境について、職員の働き方改革においても自宅での業務に活用していくべきと考えるが。
- A** 働き方改革におけるテレワークについても、役場の業務で出来るもの、出来ないもの、それぞれどのように活かせるか協議しながら検討します。



テレビ会議システムを使用した会議



【企画課】

＜特定復興再生拠点区域の準備宿泊について＞

- Q** 準備宿泊開始に向けた問題点や課題、放射線量、インフラ等、詳細かつ十分な関係機関との協議調整を。
- A** 現在、準備宿泊の実施に向け環境整備を実施しており、除染解体をはじめ、上下水道、電気等各担当課で進捗管理を実施しています。放射線量やゴミの問題、立ち入り規制についてなど引き続き協議を実施し、準備宿泊の実施に際しては改めて議会に説明します。

【企画課】

＜スクリーニング場移転の検討状況は＞

- Q** 町民の利便性向上を図る為、スクリーニング場の移転について検討を進めるとのことだったが、現在の進捗状況は。
- A** 前回、質問を頂いてから新たな進展はありません。今後、国及び町執行部でどのように進めていくか協議します。
- Q** 住民としては、準備宿泊も含め重要な時期である。利便性を整える必要性について国に町から強く訴えてもらいたい。
- A** しっかりと町の中で方向性を決め、スケジュールを定め国と共有していきます。

【住民課】

＜2.13福島県沖地震による総合体育館改修について＞

- Q** 令和3年2月13日に発生した地震により、総合体育館の被害が大きく、長期使用不可となった。現況復旧ではなく、同様の事案が発生しないような改修を求める。
- A** 現況の復旧では建物も古く同様の被害が再発する可能性がある為、しっかりと調査設計を実施し、工事に臨みます。



地震でずれた体育館照明



当面の間休館となる総合体育館



※総合体育館は令和3年9月末まで休館予定です。 【生涯学習課】

＜複合災害を想定し、安全第一の災害マニュアル作成を＞

- Q** 学校の防災マニュアルについて、地震、津波、火災、新型コロナ感染症等、想定したマニュアルとなっているのか。子どもの身の安全を最優先に万全な対策を講じたマニュアル作成を。
- A** 現状、一般的な災害マニュアルであることから、震災を踏まえ富岡校、三春校それぞれに応じた複合災害、感染症対策等を考慮した子どもの安全第一の災害マニュアルの見直しを実施します。

【教育総務課】



総務文教常任委員会の様子

- 議事事務局
- 出納室
- 生涯学習課
- 教育総務課
- 住民課
- 税務課
- 企画課
- 総務課
- 総務課
- 所管課

産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会が調査した主な事業について報告します。



※常任委員会とは②

全議員が必ずどちらかの常任委員会に所属します。
行政視察や事業の現地視察も実施します。

＜ 実情に合わせた用途地域見直しを求める ＞

Q 町内の都市計画用途地域見直しについて、現在の実情に合わせ、産業団地や商業施設、他の様々な事業活動に応じた見直しを。

A 現在、各地区で対象となる地域のとりまとめを実施しており、工場や商業施設、その他実施されている様々な事業が既存不適格とならないよう対応し進めます。

【都市整備課】

＜ 定住化対策について ＞

Q 町の定住化促進対策住宅助成金に上乗せして支給される県の補助金は、県外から町内に定住することを前提として、対象となる住宅を取得した場合の補助金である。

対象とならない住宅(アパート等)へ転居した後、対象となる住宅を取得した場合、支給対象となるのか。

A あくまで県の判断となるが、対象とするのは難しい認識です。郡内でも同様の状況であることから、協力し県へ要望します。



富岡町移住定住ポータルサイト

詳しくはホームページをご覧くださいっぴ♪



ポータルサイトへのアクセスはこちらから



【都市整備課】

＜ 事前の感染症対策予算の確保が必要では ＞

Q 今後新型コロナウイルスのワクチン接種が開始されるが、万が一の感染拡大に備え対策費も事前に予算計上すべきと考えるが。

A ワクチン接種に関しては全額国の補助となることから指針に基づき予算を計上しています。感染拡大対策については、予防の面でマスク及び消毒液は確保しており、通常の予算計上としております。



【健康づくり課】

＜ 役場庁舎への検温システム設置は ＞

Q 文化交流センター学びの森及び総合体育館に設置されている検温システムを役場庁舎に設置していないのはなぜか。また導入予定は。

A 昨年度より検討しており、利用者数等踏まえ学びの森及び体育館に先行して設置していますが、役場庁舎及び支所への導入には至っていません。庁舎の構造や今後の状況を踏まえながら引き続き検討します。

【健康づくり課】

＜ 更なるにぎわい創出へ -YONOMORI まち灯り2020- ＞

Q 夜の森のイルミネーションだが、コロナ禍もあってか、賑わいが少なかったように感じる。場所の変更など今後の展開の考えはあるのか。

A 今回初めて実施し、夜ノ森駅待合室の開所もあったことから場所を選定しました。新型コロナウイルスの影響で出店なども難しかった為、今後は観光協会との連携や町民、ボランティア等の協力を得ながら、規模等検討します。



【産業振興課】

＜ 鳥獣対策、後継者育成を ＞

Q 有害鳥獣対策の隊員も高齢化が進んでいると思うが、後継者を育てるような対策は考えているのか。

A 高齢化及び町外居住などの課題があり、令和3年度では狩猟免許取得に関する補助を実施するなど後継者育成へ繋げていきたいと考えています。

【産業振興課】



産業厚生常任委員会の様子

- 〇生活環境課
- 〇産業振興課
- 〇農業委員会
- 〇健康づくり課
- 〇福祉課
- 〇都市整備課
- 〇郡山支所
- 〇いわき支所
- 【所管課】

◆とみおかアーカイブ・ミュージアム条例について (生涯学習課)

- Q：専門知識を持った職員は常駐するのか。(宇佐神幸一議員)
- A：学芸員の資格を持った職員が常駐し、その他事務処理を行う職員や会計年度任用職員等の配置を検討しています。(総務課)
- Q：アーカイブミュージアム協議会はどのような活動をするのか。また、既存の歴史民俗資料館との関係性は。(遠藤一善議員)
- A：協議会は施設運営の改善点や展示内容が適正かどうかなど、町民や来館者目線で意見をいただき、運営に活かしていきます。既存の歴史民俗資料館は新施設内に包括し、業務も新施設で実施します。(生涯学習課)

<施設概要>

施設名称	とみおかアーカイブ・ミュージアム
休館日	毎週月曜・年末年始
開館時間	9:00~17:00(最終入館16:30)
入館料	無料
開館時期	令和3年7月中旬予定



建築工事が完了し、内部の展示工事へ



◆富岡町共生型サポート拠点施設の設置等条例について (福祉課)

- Q：「短期入所生活介護を受ける者 2名」とあるが、実態として町内には高齢者世帯が多く、急に利用希望が出てくる可能性がある。事前に備えとして枠を多めに確保すべきと考えるが。(高野匠美議員)
- A：町内の民間事業者と町、当該施設の指定管理を実施する事業者と検討し、施設の利用需要を見込みながら弾力的な対応を検討しています。(福祉課)

◆学校給食調理場等整備事業について (教育総務課)

現在、町立小中学校富岡校の給食は榎葉町より提供されており、児童生徒数の増加により今後の給食提供が困難となること、自校において給食調理場を持つことで、適温での喫食や食育の推進が図れることから、新たに給食調理場を整備するもの。

- Q：見学コーナーのスロープについて、食材の下処理の段階から一連で見れる方が食育の観点からもよいのでは。(渡辺正道議員)
- A：最初の工程から見る事が出来るのが最善ですが、様々な条件を検討し、栄養士等のアドバイスを受け、下処理の段階からではなく調理室の一部を見学できる設計にしました。(教育総務課)

<施設概要>

- 建設場所：富岡第一中学校敷地内(テニスコート)
- 計画規模：300食
- 延べ床面積：500m程度
- 構造：鉄骨造



給食調理場の計画図

◆農業用施設の整備について (産業振興課)

町では「タマネギ」を普及推進品目に位置付け、産地化を目指すこととし、乾燥施設の整備を検討している。

<施設概要>

- 乾燥機能により出荷前の腐食を防止し、貯蔵機能により端境期を狙った出荷が可能
- 当町生産者分を受け入れる施設(50ヘクタール規模)とし、余裕分で他町村分受入
- 建設場所：カントリーエレベーター隣接地(王塚735-1他 7,733m²)

Q：水田への作付けとなることから水はけが悪い環境である。施設を整備してもなかなか生産農家が増えないのではないか。(渡辺三男議員)

A：現時点で水稲以外に何が考えられるか検討し、放射性物質を吸収しにくく、鳥獣被害が少ないという点でタマネギを選択しました。双葉農業普及所やJAの収量、品質向上へ技術指導や面的な整備も関係機関と協議していきます。(産業振興課)



◆富岡町健康増進施設整備に係る検討状況について (健康づくり課)

(旧リフレ富岡跡地の利活用)

【検討状況報告】

現在の富岡町の状況を精査し、課題の洗い出しを実施。課題を解決するための方針を立て、そのために必要な機能の検討や、施設利用者のシミュレーションにより、現実的な集客目標を把握し将来的に無理なく運営が可能な施設規模を検討中。

○発注方法 DBO方式で検討

Q：ライフサイクルコストの算出、事業可能性等の様々な調査を実施した上で進めなければならない発注方式であるが、それらの検討は実施しているのか。(佐藤教宏議員)

A：施設整備に際し、早期に運営者の確保をすることが必要と考え、DBO方式で検討していますが、今後の検討状況次第では発注方法の変更もありえます。事業化前に民間の事業者から意見を聞き、提案を受けながらライフサイクルコストなどの検討を実施していきます。(健康づくり課)

※DBO方式…公共が資金調達を担い、設計・建設、運営を民間に委託する方式のことです。民間の提供するサービスに応じて公共が料金を支払います。

Q：どのような施設であれば集客が見込めるのか、町民へのアンケートなど意見を聞きながら検討したい。温泉とするのか、既存井戸の使用可否も含め維持管理費を抑えられるよう検討すべき。(安藤正純議員)

A：健康増進、コミュニティ造成に必要な施設と認識しています。町民への意見聞き取りは改めて検討し、維持管理費についてもどこまで低減できるか事業者の選定を含め検討します。(健康づくり課)

シリーズ 復興へのあゆみ Step.20

様々なイベント等で、町民の方から多く聞かれるの送っていると、富岡町が今どうなっているのかわからでも解消できるように、富岡町の現状をお伝えします。

は『富岡町』から遠く離れた土地で長く避難生活を『は』という声です。皆様の先が見えない不安を少し

3月から4月は別れと出会いの季節、卒業式や入学式、その他町内で様々なイベントが開催されました。

2021. 3.12 町立富岡第一・第二中学校(富岡校) 第74回卒業証書授与式



富岡第一中学校の4名の卒業生が多くの在校生や家族の方々、先生方に見守られながら、それぞれの未来へ、学び舎を旅立ちました。笑顔そして涙溢れる温かい卒業式でした。

2021. 3.25 東京2020 聖火リレー



富岡駅をスタートした聖火は5人のランナーにより繋がれ、富岡町最終ランナーの児玉桃心さんとサポートランナーのみなさんへ。【富岡第一中学校】

2021. 3.19 にこにここども園卒園式



卒園児2名がたくさんのお友達に見送られ、希望に胸膨らませながらお兄さん、お姉さん達が待つ、小学校へ。いつでも遊びに来てね。



2021. 4. 5 にこにここども園 入園式

入園する6名を在園児が迎え、全員で歌を歌うなど、楽しい入園式でした。



2021. 4. 6 町立小・中学校 入学式

入学式では、新たな環境への希望を胸に、輝くような笑顔で浮かべた子ども達が見られました。



2021. 3.23 町立小学校(富岡校・三春校) 卒業式

【三春校】3名の卒業生が卒業証書を手で自分の夢を力強く語り、保護者へ感謝の気持ちと共に卒業証書を手渡しました。



【富岡校】5名の卒業生が在校生や先生、家族に感謝の言葉を伝え、在校生に見送られながらまた、新しい生活へと一歩踏み出しました。



ちよとひとこと



今回の「ちよとひとこと」は、令和3年3月に町立富岡第一中学校を卒業した4名の卒業生に思い出や目標を聞いてきたっぴ♪
みんなの未来に綺麗な『桜』が咲くように、ずっと応援していくっぴよ♪

- 【質問項目】
- ①富岡校で楽しかったこと、思い出に残っていることなどを教えてください。
 - ②これからの進路、やってみたいこと、目標などを教えてください。
 - ③今後、富岡町とどのように関わっていきたいですか？



大津 怜奈さん

- ①3年間太鼓を続けて、様々なところで演奏したことです。特に永桜祭での演奏が一番記憶に残っています。
- ②ふたば未来学園を卒業して、声優を目指す為に専門学校に行きたいです。
- ③町の行事等に参加したいと思っています。特にえびす講市が一番記憶に残っているので、えびす講市に参加したいです。

佐藤 一之成さん

- ①1、2年生が企画してくれた引退行事です。僕たちのためにゲームを考えてくれてとても嬉しかったです。
- ②これからは、読売ジャイアンツに入団できるように野球を頑張りたいです。
- ③高校野球で活躍して、明るいニュースを富岡に届けて、富岡を元気付けたいです。



長谷川 莉杏さん

- ①昨年度、全校生で広島に行ったことです。
- ②私は将来、養護教諭になりたいと思っているので大学進学を目指しています。
- ③高校生になって、富岡町のことについて知らない人達もいると思うので、そのような人達にも富岡町のことを伝えていきたいと思っています。

三瓶 幸一さん

- ①みんなでいわきに行き、アクアマリンふくしまや三崎公園でお弁当を食べたことです。
- ②高校に行って原発について学び、高校卒業後、福島第一原発の廃炉作業に関わりたくて考えています。
- ③原発作業員として、富岡町の除染を行い、復興を成し遂げて行きたいです。



議会を傍聴しませんか？

- 6月定例会は、17日(木)～18日(金)の会期で開催する予定です。
 - 所定の用紙に、住所・氏名・性別・年齢(○歳代)を記入いただくだけで、どなたでも傍聴することができます。
 - 審議日程など、詳細については議会事務局までお問い合わせください。
- 議会事務局 ☎0240-22-2111(代表)



明るい方へ
明るい方へ。

一つの葉でも
陽の洩るところへ。

藪かげの草は。

「明るい方へ(一部抜粋)
金子みすゞ」

コロナ禍で、毎年楽しみにしていた恒例のイベントの中止が相次いでいます。
ステイホームが続き、人と会うことが減ると、体や心の動きが低下するそうです。
「体を動かすこと」、ライン・メール・手紙等で「誰かとつながること」を意識しながら、「明るい方へ」と、この難局を共に乗り越えましょう。

(高野 匠美)

発行責任者

議長 高橋 実

議会報編集特別委員会

委員長 高野匠美

副委員長 佐藤啓憲

委員 佐藤教宏

委員 堀本典明

編集後記